

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	下関市こども発達センター はたぶ園		
○保護者評価実施期間	令和7年12月5日		～ 令和8年1月15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 2
○従業者評価実施期間	令和7年12月5日		～ 令和8年1月15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 2
○訪問先施設評価実施期間	令和7年12月5日		～ 令和8年1月15日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者)	1	(回答数) 1
○事業者向け自己評価表作成日	令8年1月15日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・多職種の専門分野への相談が出来、アドバイスをもらいながら一人のこどもについて考えることが出来る。	・子どもに必要なイヤーマフ、タイムタイマー、視覚グッズ、介助箸等具体的に使用した姿を園に見てもらい、必要性を感じてもらう。	・どの職員でも保育所等訪問支援に関わることが出来るような人員配置が出来るとよい。
2	・はたぶ園からの就園なので子どもさんや親御さんのことを知っている。	・就園前に意識的に関わることでより理解出来るようにする。	・園側としっかり情報共有する。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・センター業務と兼務の為、回数や頻度、人数に制限があること。	・	・専任者の確保。
2			
3			